

オープンハウス社員でパラアスリートの小須田潤太選手 東京2020パラリンピック 陸上競技 男子「走り幅跳び（T63）」の 代表選手に決定



「好立地、ぞくぞく。」をスローガンに掲げ、東京、名古屋、福岡を中心に不動産業を展開するオープンハウス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒井正昭）は、**当社社員でパラアスリートの小須田潤太（こすだ じゅんた）選手が、東京2020パラリンピック、陸上競技 男子「走り幅跳び（T63）」の代表選手に決定**したことをご報告いたします。

小須田選手は1990 年生まれ。21歳の時に事故により右足を切断。北京パラリンピックで銀メダルを獲得した山本篤氏から声をかけていただいたことをきっかけに陸上競技を始めました。オープンハウスの社員として働きながら、トップアスリートとしてハードなトレーニングを積んでパラリンピック出場を目指し、決定まで辿り着きました。現時点で、**自己ベストである「100m/13.39秒」は国内2位、「走り幅跳び/5.88m」は国内2位かつ世界ランキング10位の記録**です。

また、パラスノーボード選手としても活躍。強化指定選手に選ばれ、2022 年北京冬季パラリンピック出場も目標としています。

オープンハウスは、社会活動の一環のスポーツ振興支援として、世界の舞台で活躍する小須田選手をサポートしています。

※T63（右大腿部切断）

■小須田潤太選手のコメント

「この度、東京2020パラリンピックの代表選手に選出いただいた小須田潤太です。初めてのパラリンピック、目標としていた舞台に立てることを素直に嬉しく思います。

このような社会情勢の中でパラリンピックが開催される事の意味をしっかりと考えながら、また、開催国の代表としての自覚を強く持ち、自分史上最高のパフォーマンスを発揮できるよう、最高の準備をして本番に備えたいと思います。」



■小須田潤太選手のプロフィール

競技種目：陸上競技「走り幅跳び」「100メートル」

スノーボード「スノーボードクロス」「バンクドスラローム」

出身地：埼玉県所沢市

■小須田潤太選手の主な成績

【2019年】

「天皇陛下御即位記念2019ジャパンパラ陸上競技大会」

- ・男子100m（T63）2位 13.65秒/自己ベスト更新
- ・男子走り幅跳び（T63）2位 5.64m/自己ベスト更新

【2020年】

「World Para Athletics 公認 第25回関東パラ陸上競技選手権大会」

- ・男子100m（T63）1位 13.39秒/予選・自己ベスト更新
- ・男子走り幅跳び2位 5.79m/自己ベスト更新

【2021年】

「2021 ジャパンパラ陸上競技大会」

- ・男子走り幅跳び2位 5.89m（追風参考） 5.88m/（公認）自己ベスト更新

小須田潤太選手 活動報告：<https://openhouse-group.co.jp/company/sustainability/social-contribution/junta.kosuda/>

【オープンハウスについて】

1997年9月に創業したオープンハウスは、都心部に特化して不動産業を展開してまいりました。地域に根ざした営業活動を展開し、都心部ならではの住宅事情の中でお客様のご要望に合わせた住まいの提供に努めています。2013年9月には、東証一部上場。2016年に名古屋エリアに進出して以降、埼玉、福岡、千葉エリアへと拡大。「好立地、ぞくぞく。」のキャッチフレーズの通り、これからも多くのお客様に「都心部の好立地」でありながら「リーズナブルな価格」の住宅を提供してまいります。

オープンハウスグループ URL：<https://openhouse-group.co.jp/>

株式会社オープンハウス URL：<https://oh.openhouse-group.com/>

本件に関するお問い合わせ
株式会社オープンハウス 広報宣伝部
TEL：03-6854-7443 FAX：03-6212-0973